

● お手持ちのパソコンで議会中継をご覧いただけます。録画でもご覧いただけます。

● 議会たよりのご意見・ご感想などを議会事務局までお寄せください。



小口彩香さん  
(蚕桑地区)

共通の方言は  
まちぼい

インタビュー よいごだったなっすー

いまだに  
新しい白鷹弁を入手しています。

**2歳児と、4か月**  
の男の子のお母さん。4世代同居がありがたいと語る姿に、幸せ家族の明るい笑い声が聞こえるようでした。

**共通する方言も**

**福島県二本松市**の出身です。雪が降らないところなので、こちらに来て長靴に冬用があることを初めて知りました。共通する方言は「まちぼい」です。

**小学校の先生**

**長井市内の小学校**に勤務しています。現在は育児をいただいています。先生方のおかげで他の職場よりは育児は取りやすいと思います。「産むか辞めるか」の究極の選択を迫られる友人もいるなか、恵まれています。

**同居を望んで結婚**

**たくさん**の子どもを見てきました。人は人の中でしか生きていけないし、たくさんの世代に見守っていただけの環境が何より大事だと実感します。結婚するとき同居させてほしいとお願ひしました。

**4世代同居は最高**

**おじいちゃんやひいじいちゃんのお友だち**に子どもたちが名前をおぼえてもらって幸せです。地域の中で子どもを育ててもらっているのを実感します。

**白鷹町の印象**

**規模は小さい**けれどもなんでもそろっているなと感じました。電車が通る風景がいいですね。福島の友人が「白鷹といえばフラワー長井線だよ」と言っていて、わざわざ乗りに来てくれました。でも、やはり交通の便が悪いですね。大きい町に出かけやすい環境が整うといいですね。

**議会へ望むこと**

**にこぽー**とあたりに出向いていただき、気軽に懇談してほしいです。

子育て世代にとって、夕方や夜は、いちばん忙しい時間。集まると言われても、とても行けません。ゆる〜い感じで何でも語り合える雰囲気がいいですよ。雑談から生まれるものもたくさんあるのではないのでしょうか。



**編集後記**

広報を担当して二年目になりました。

議会活動を町民のみなさんに伝えることを目的のひとつとして、定例会ごとに発行しています。

町民のみなさんに「分かりやすく」「読みやすく」を常に意識して編集し、自信を持ってお届けできる誌面になってきたと思います。

広報研修などで学習したことをもとに、基本を忘れずにがんばってまいります。

(石川)

**広報委員**

- 委員長 山田 仁
  - 副委員長・編集長 小口 尚司
  - 委員 石川 重二
  - 委員 佐々木 誠司
  - 委員 笹原 俊一
- 印刷・長谷川印刷